

景気・経済動向 (平成27年10月データ、11月アンケート調査等から)

1. 概況

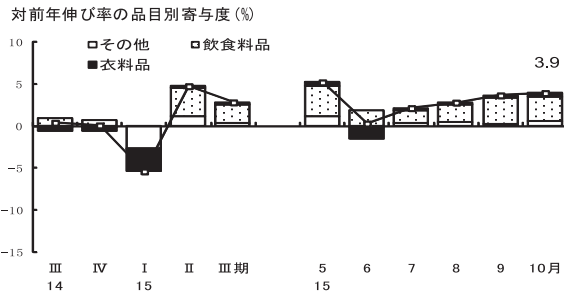
(全体) 当連合会のアンケート調査では、景況感は中国経済の減速を受けて、製造業を中心に2期連続で悪化するなど、足踏み状態が続く。こうした中で先行き(2~3カ月先)不透明感も強まっている。

(個別指標) 個人消費に持ち直しの動き。雇用は高水準で推移。

2. 個別指標

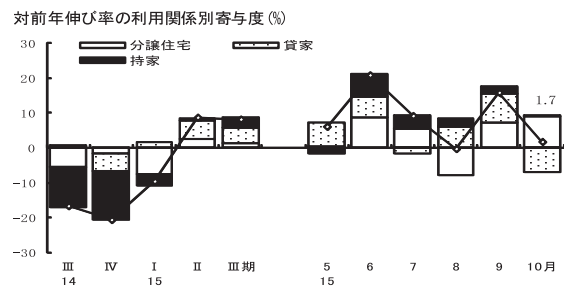
(1) 消費・住宅投資

(大型小売店販売額)

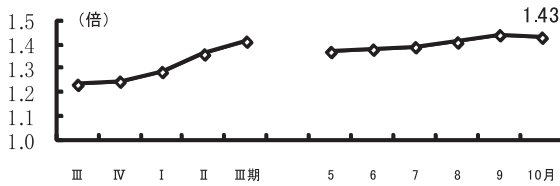


資料：経済産業省「商業動態統計月報」、国土交通省「建築着工統計調査報告」

(新設住宅着工戸数)

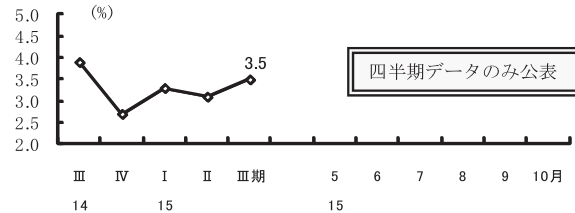


(2) 雇用(有効求人倍率)



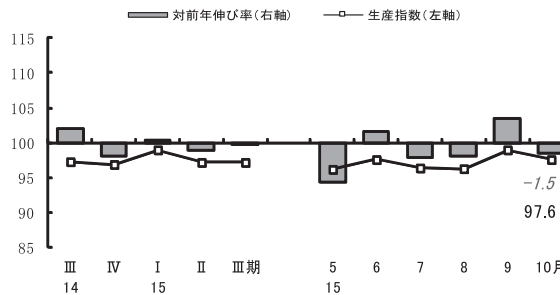
資料：厚生労働省「職業安定業務統計」、総務省「労働力調査」

(完全失業率)



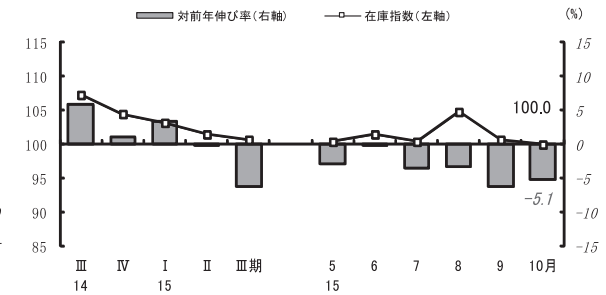
四半期データのみ公表

(3) 生産動向(生産指数)



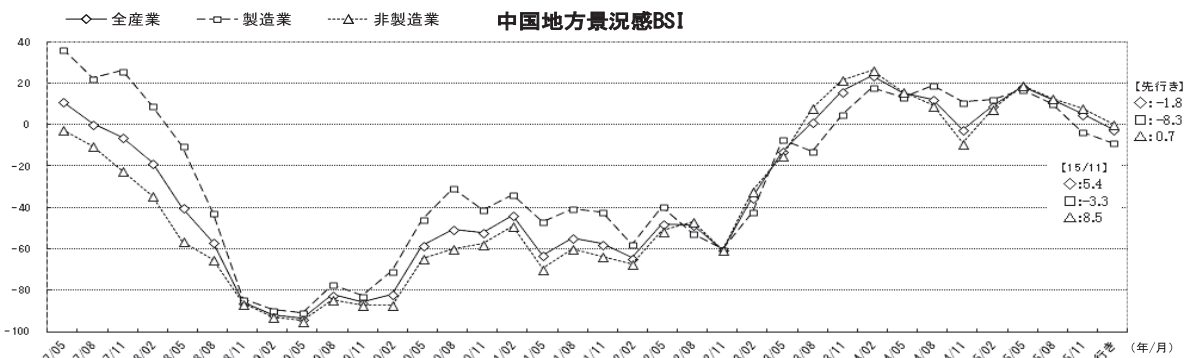
注：1. 生産指数、在庫指数とも2010年=100 2. 最新月は速報値

(在庫指数)



資料：中国経済産業局「鉱工業生産動向」

(4) 景況感



資料：中国経済連合会